



JAXAミッション 一覧

<R01年度(H31年度)> 4期生

- Mission I ~日本国内に新たな射場を建設せよ~
- Mission II ~空の空間を活用し、都市問題を解決せよ~
- Mission III ~地球外生命体と接触する手段を考案せよ~
- Mission IV ~移住先としての地球外惑星を開発せよ~
- Mission V ~ISSにおける水の供給システムを考案せよ~
- Mission VI ~人工衛星の新しい活用分野を提案せよ~

<H30年度> 3期生

- Mission I ~宇宙でエネルギーを作成・供給せよ~
- Mission II ~火星移住プログラムを考案せよ~
- Mission III ~スペースデブリ問題を解決せよ~
- Mission IV ~宇宙旅行の拠点としての宇宙ステーションをデザインせよ~
- Mission V ~火星環境を再現し火星ロボットの機能を確認せよ~

<H29年度> 2期生

- Mission I ~宇宙旅行時代の新しい宇宙服を開発せよ~
- Mission II ~リモートセンシング衛星の新しい活用分野を提案せよ~
- Mission III ~新たな太陽系探査ミッションを提案せよ~
- Mission IV ~JAXAの技術を“何かに”組み合わせる新しいものを創造せよ~
- Mission V ~話題の新技术を宇宙に活用せよ~
- Mission VI ~京都の宇宙/宇宙の京都をデザインせよ~

<H28年度> 1期生

- Mission I ~より長く、より高く飛べる気球の概念設計~
- Mission II ~小惑星での試料採取システムの概念設計~
- Mission III ~宇宙ビジネス用輸送システムの概念設計~
- Mission IV ~省資源で製作可能な月面の有人拠点の概念設計~
- Mission V ~時間をかけてでも取り組む必要のある基盤研究において資金を獲得する方法~

JAXA × プロジェクト型学習PBL

本校では、科学技術で社会に貢献する人材育成を目指し、**理論と実際をつなぐプロジェクト型学習PBL (project based learning)**を通して、魅力ある工学系教育を推進しています。そのひとつとして、京都市教育委員会と協定を結ぶ宇宙航空研究開発機構(JAXA)宇宙教育センターとの連携協力のもと、**JAXA 研究員よりホンモノの課題(ミッション)を頂戴し、総合的な学習の時間「プロジェクトZERO」において全生徒が取り組んできました。**

そのたび「プロジェクトZERO」生徒研究発表会を開催し、JAXAから研究員ほか来賓の方からは、課題研究「プロジェクトゼミ」に向けた貴重なアドバイスをいただいております。

本取組は、生徒たちの好奇心・冒険心、自分の手でモノをつくりだす創造性を育むことが目的であり、学び続ける態度は高校時の経験値によって育まれます。**ホンモノに触れ、研究者から直接話を聞く貴重な機会を提供くださり、誠にありがとうございます。**



JAXA × 工学系クラブ

サイエンスクラブは、2019年3月25日(月)に東京農業大学で開催された「ジュニア農芸化学会2019」に参加しました。

発表タイトルは「セルロースナノファイバーによる繊維強化の試み～低コストで環境にやさしい宇宙服素材の開発に向けて～」で、**1年生のプロゼミでJAXAからのテーマとして始まり、授業終了後もクラブ活動として探究活動を深めながら、大集成として全国レベルの大会に挑戦しました。**

今後はテーマを後輩たちにも引き継ぎながら、クラブやプロジェクトゼミ活動につなげていきます。参加にあたりご支援いただきました関係の皆様へ感謝申し上げます。ありがとうございました。



JAXA × 研修旅行【1学年】

普段と異なる生活環境下にあつて、集団行動を通して自律心を養い、**最先端の科学技術にふれ、見聞を広めることを目的として研修旅行**を実施しております。プログラム一例は以下となっており、そのうち、JAXA調布航空宇宙センターの研修も行っております。

- ・コース1 ANA機体メンテナンスセンターほか
- ・コース2 西松建設(株)横浜湘南道路工事事務所ほか
- ・コース3 サイバーダイナミクススタジオほか
- ・コース4 国立研究開発法人 土木研究所ほか
- ・コース5 鹿島建設(株)技術研究所西調布実験所ほか
- ・コース6 **JAXA調布航空宇宙センター**ほか
- ・コース7 JAL機体メンテナンスセンターほか





「いきいき茨城ゆめ国体2019」結果報告

ボート部

「いきいき茨城ゆめ国体2019」ボート競技において、本校ボート部の3名が見事、**初優勝**しました。荒天の為、残念ながら決勝レースは実施されませんでしたが、準決勝を見事1位で通過しての決勝進出でした。

◆少年男子ダブルスカル 1位

・漕ぎ手 **野村勇太(3年)**、**永利瞭(3年)**

ダブルスカルはインターハイで決勝進出が出来ず、悔しい思いをしたので喜びもひとしおです。

◆少年男子舵手付きクォドルプル 1位

・舵手 **田中秀武(2年)**

・漕ぎ手 他校選手

舵手の田中はとても強い横風を受けながらも冷静な判断をして真っ直ぐ艇を進めました。



茨城国体のすべての競技が終了し、京都府は2012年の岐阜国体以来の**天皇杯(男女総合)8位入賞**、**皇后杯(女子総合)6位入賞**となりました。ボート競技で京都府の躍進力になったことを大変嬉しく思います。**今後とも、ボート部の応援をよろしくお願いいたします。**



ラグビー部

ラグビー部は、水戸市サッカー・ラグビー場(ツインフィールド)で行われた第74回国民体育大会に京都代表選手として参加し、**3位入賞**という結果になりました。本校からは以下の9名の生徒が代表に選ばれ3位入賞に大きく貢献しました。

<京都代表選手> 3年生9名

澤井育実 藤田晃平 下里叶 奥田玲大 森山迅都 寺地光 林勲士 呉山愛斗 三浦隆晴

11月3日(日)から始まる第99回全国高等学校ラグビーフットボール大会京都府予選においても全力で取り組み、全国大会出場を決めたいと思います。

引き続き、ラグビー部のご声援をよろしくお願いいたします。



陸上競技部

陸上競技部は10月7日(月)に開催された「令和元年度国民体育大会(茨城国体)」に参戦し、3年水谷颯佑が男子5000m競歩において**7位入賞**と、創部四年目で初の同大会入賞を達成しました。

■日時 10月4日(金)～10月8日(火)

■会場 笠松運動公園陸上競技場(茨城県ひたちなか市)

■戦績 **3年水谷颯佑**(檜原中出身)少年共通男子5000m競歩 **7位入賞**

応援・サポート、ありがとうございました。日本一を目指して、熱い活動を展開します。

引き続き、陸上競技部へのご声援をよろしくお願いいたします。



※写真は、ピンクと青のユニフォームが京都工学院です。